2年生高志学フィールドワーク伝統工芸研修を実施しました

6月18日(金)、2年生が小浜市を訪問しての「高志学」伝統工芸研修を実施しました。

午前中は班別行動を行い、小浜市役所の方から事前に推薦していただいた「ローカルヒーロー」9名の方を取材しました。「ローカルヒーロー」とは小浜市がより魅力的に元気になるために活動されている方々で、それぞれが自分たちの街がより面白くなるような取り組みをそれぞれが考え行動していらっしゃいます。とても熱心にお話をしてくださり、生徒達も熱意を受け止め真剣にメモをとっていました。生徒達は「自分たちで仲間を作り、実際の行動に結びつけているエネルギーがすごい」「小浜がとても素敵な街で、今度は家族で来て今回行けなかったところを、いろいろ見て周り、美味しい物を食べてみたい」などと感想を言っていました。





(ご協力いただいた企業・団体、順不同敬称略)

大師湯・村松建築・おばま観光局丹後街道つだ・TE to KI・とば屋酢店・KISUMO 小浜・小浜地区まちづくり協議会 鯖街道 MUSEUM・田村長

午後は御食国若狭おばま食文化館で、塗り箸の研ぎ出し体験と、鯖養殖業田鳥水産 横山拓也さんの講演を実施しました。箸研ぎでは伝統工芸士の方から、若狭塗り箸や伝統工芸士の仕事などについての話をうかがい、生徒達は自分の選んだ色の箸を納得いくまで研ぎ出し、満足そうに持ち帰りました。また、横山さんの講演では鯖養殖の現状ついてお話しいただき、今後の課題や最先端技術について学ぶことができました。

今回の研修では、生徒実行委員を中心に、事前学習やしおり製作、バスレクリエーションなど十分な準備を行うことができました。当日は天気が心配されたのですが、なんとか持ちこたえ、暑くもなく、みんなで協力してすばらしい研修になりました。また、事後報告書も実行委員の生徒がフォーマットを作成し、タブレットを用いて今までにないものを作ろうと計画しており、2年生になって一段と頼もしくなってきた様子がうかがえた研修でした。



